

「審査なし」貸金業者に関する実態調査レポート

1. 調査概要

調査目的	「審査なし」を謳う無登録貸金業者(いわゆるヤミ金)の実態と利用者への影響を明らかにする
調査方法	インターネット調査およびヒアリング
調査対象	「審査なし」を謳う業者から借入経験のある20~40代の男女3名
調査時期	2026年2月

2. 調査背景

近年、SNSやインターネット上で「審査なし」「ブラックOK」などの文言で利用者を集める無登録の貸金業者が増加している。こうした業者は貸金業法に基づく登録を行っておらず、出資法の上限金利(年20%)を大幅に超える利息を請求するケースが大半である。金融庁や各地の弁護士会も注意喚起を行っているが、「正規の審査に通らない」という切迫した状況の利用者が被害に遭い続けている。本調査では、実際にこうした業者を利用した3名へのヒアリングを通じ、被害の実態を明らかにする。

3. 調査結果

表1: 回答者別の借入・返済実績

回答者	属性	借入額	返済額	倍率	主な被害内容
Aさん	30代男性・会社員	3万円	約12万円	4倍	週ごとに3割の利息を請求された
Bさん	20代女性・フリーター	2万円	約8万円	4倍	返済が1日遅れただけで職場に電話された
Cさん	40代男性・自営業	5万円	約20万円	4倍	完済後も「手数料」名目で請求が続いた

図1: 借入額と実際の返済額の比較

